



令和3年度 1学期終業式 校長先生から高台っ子のみなさんへ（式辞）

高台小学校 校長 玉井 一行

今日で1学期の締めくくりです。さて、新型コロナウイルスや熱中症などに負けないで1学期を過ごした高台っ子のみなさん。夏休みの前に、校長先生から2つお話をします。

1つ目は、今年の重点目標にかかわってです。今年は特に「仲よくする子～望ましい人間関係づくり」が重点目標です。

それは、心配や不安がたくさんふえている今のような時こそ、大切なのは、人と人との関わり合い「コミュニケーション」だからです。

皆さんはいつも一人じゃありません。地域の方々も保護者も、先生方もいつも皆さんのことを誰かが見えています。

ですから、皆さんも人とのつながりを大切にしてください。その基本となるのは「あいさつ」です。最近の自分のあいさつはどうか？「相手のことを考えて行動できる人」は、自分から進んで、気持ちのよいあいさつができています。高台っ子にも増えてきています。このことが、仲よくする子の行動目標「高台っ子は、みんな仲よくし、いじめをなくします」につながります。けれども、あいさつされたのにあいさつを返さない、おじぎやえしゃくもしないのは、どうでしょう？もしかすると、無視された・・・と悲しい気持ちになっているかもしれません。あいさつが上手にできないと、よい人間関係づくりができなくなってしまうかもしれません。ぜひ夏休み中も「あいさつ」のことを考えて行動してください。

次の2つ目は夏休みに皆さんに気を付けてほしいことです。

それは、命を大切にすることです。皆さんはいつも一人じゃありません。自分も周りの人にも一つしかない命を大切にすることです。そのためには、危険から自分の身を守る、危険にあわないようにすることが重要です。人任せでなく、「自分の命は自分で守る」のです。

交通事故や、水の事故、新型コロナウイルスやインターネットなどの事件や事故から自分の命を守ってください。何が大切なのか、自分の頭で考えて、自分で決めて行動してください。自分だけで困る前に、お家の人や、周りの人に相談することも必要ですね。

安全で楽しい夏休みを過ごしてください。

